

阿蘇市内観光地について



高宮今朝秀

ればなりません。

定住化促進事業は進んでいるか

高宮 阿蘇市内への入込客はどれだけか。主な観光スポットの利用客数と、それに伴う駐車場の管理状況は。

吉良商工観光課長

平成20年度の観光統計によると入込客は506万人、代表的な阿蘇山で約150万人が来られています。市内に点在する約10施設の駐車場やそれに付随するトイレは県が整備し、特に阿蘇山上、草千里駐車場は自然公園美化財団に委託管理され、利用料金が徴収されています。大観峰、仙酔峡等は無料となっています。トイレ清掃と併せて維持管理に苦慮しています。

高宮

県が整備した駐車場を地元が受託管理をしているが、これを一元管理はできないか。一元化するこ

商工観光課長

全国組織の美化財団と熊本県との関係があり、一元管理については十分に諮っていか



冬の山上広場駐車場

高宮 定住構想は非常に幅が広く大変であると思うが、要は阿蘇市の定住人口をいかに増やすことができるかであり、持ち家制度等の政策の考えはあるか。

渡辺企画振興課長 家を新築した場合、税の優遇措置もあります。定住化については、阿蘇市定住化施策一覧に示してあるとおり、子育て支援を中心に空き家対策、教育環境、医療面でのインフラ整備を進め、多くの人が阿蘇に定住されるよう取り組んでいきたいと思えます。

市の工事入札について



松永勲

松永 市発注工事の入札は、どういう理念の下に行われているか。

和田財政課長

規格に沿った構造物を、適正な価額でもって入札をするということでありませぬ。

松永

業種ごとに格付けをされているが、Aクラスの場合は受注限度額があるのか。

財政課長

上限はありません。但し、工法で地元の企業だけでできるのか十分考慮しながら発注しています。

松永

合併後、大型建築工事はほとんどが市外業者参入の共同企業体で施行されているが、市内業者では組めないのか。地元企業の育成、雇用の場の確保の面からも有効と思

財政課長

鉄筋コンクリート工事等の場合は技術力・ノウハウの面で市内業者だけで組むのが難しいので、今のところは熊本市内方面に頭になる企業をお願いしています。

松永

大型事業（共同企業体）で



建設中の池尻団地

は、必ずといっていいほど談合情報が事前に流れてくる。入札は公平に、公正に、公明に行われているのか。

財政課長 事前に情報が寄せられた場合は、公正入札調査委員会を開き、全業者から聞き取り調査を行い、事実確認をした上で、談合情報処理要項に基づいて実施しております。

松永 指名競争入札を一般競争入札に変えたらどうか。

財政課長 一般競争入札には何点か問題もあり、研究を重ねているところです。

東部畑作農業の活性化について



古澤 畑作振興の方向性と各部会への補助金は。

渡邊経済部長 波野地域の畑作振興については、キャベツからの品目転換も含めて検討していく必要があると思っております。温暖化が進む中、立地条件を活かした施設園芸のモデル団地を2ヶ所（中江・小園）に整備し、この地域を核として高冷地野菜の産地化を図っていくため、事業に取り組んでいるところであります。

県道カーブミラーは！

古澤 県道高森・波野線の道路改良とカーブミラー設置は。

伊藤建設課長 早急に改良していただけるよう、県に要望を重ねてい

古澤 國義

きます。また、カーブミラーについても調査して、県に取り付けていただくよう要望します。

広域林道について

古澤 林道の車の通りが現在非常に多くなり、道路標示が少なく、事故の恐れが出て来ると思うが。

山口農政課長 道路の表示は、警察と協議のうえ早急に設置します。

古澤 道路の所有権移転登記については。

農政課長 登記は、全筆279筆のうち66筆しかできていません。調査も含めて早急に対応したいと思えます。



広域林道（波野）

幹線道路の交通安全対策は



大倉 現在、整備が進みつつある幹線道路において、新設の信号機、止まれ等の標識はどれくらい設置するのか。

伊藤建設課長 建設課が行っている部分については、公安委員会と仮協議を進めており、信号機は宮地手野線との交差点に1基、止まれの標識は8箇所を設置する予定です。

山口農政課長 速度規制も変わることから、道路が出来上がって、もう一度協議を行う計画です。

大倉 農道では多くの事故が発生しているが、標識等の設置を市で行うことはできないか。

佐藤総務課長 農道は県道や市道とは違い、交通標識も非常に少なく、各区から要望があがっています。一時停止については阿蘇警察署を通じて県の公安委員会にお願いしているところですが、市としても白線を表示したり、交差点の中央にランプを設置する等の対策を取っています。

大倉 幸也

農家の独身者の婚活の支援は

大倉 山田東部牧場の総会で、組合員の福祉の向上に関する事業として結婚活動の支援が議決され、お見合いコンパ等を計画している。組合員以外の参加も大歓迎である。1牧場組合が農家の嫁不足を少しでも解消するため行う事業に対して市としての考えは。

農政課長 南阿蘇村では結婚相談室を設けており、当市でもどういった形になるか分かりませんが、支援させていただければと思います。



農道の交差点風景